地域応援団

ボランティア・福祉通信　～むろみん 紙面提供コーナー

室蘭市町内会連合会
ふれあいだより
〒051―8511
室蘭市幸町１番２号
電話　0143・83局6277番
ファクス　0143・83局6912番
メール　muroran−sityouren@able.ocn.ne.jp

沼田会長あいさつ

新年明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願い致します。

年明けは厳しい寒さの中ではありましたが穏やかな幕開けとなり、会員皆さまにはお健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

また、コロナ禍が3年にわたり続いて、地域活動に大きく制限を受けた中にもかかわらず、市町連の運営に対しましてご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

「役割の充実に努めたい」

町会活動に携わる私どもにとっては、書面による総会をはじめ町会行事が中止や自粛を余儀なくされましたが、それぞれの立場でコロナ禍での町会活動に大変なご苦労とご奮闘を続けてこられたものと、敬意と感謝を申し上げるところであります。

市町連としても、コロナ禍の中での活動でありましたが、3年ぶりの総会の開催をはじめとして「ふれあいだより」の室蘭民報への各月掲載による情報提供、防災講演会や防災フェスタの実施、自主防災組織の広域化への取り組み、市長との懇談会や政策要望、市と共催での女性会員との懇談会など、感染状況を見極めた中で事業を実施してきましたが、改めて会員皆さまのご協力とご支援のお陰と感謝申し上げます。

コロナ感染についても、流行が拡大したり収まったりの繰り返しの一年でありましたが、オミクロン株への置き換わりにより、同じ株による感染は続かないということこれまでの定説がくつがえされ、もはや抑え込むことは困難ともいわれ、社会の動きはコロナとの共存を受け入れざるを得ない状況となった中で、少しずつ日常が取り戻せるようになってきました。

しかし、感染の動向や収束への道筋も見えない中においては、今年も難しい対応を迫られてくるものと思っておりますが、地域における一番のよりどころである町内会が果たさなければならない役割が重要となりますので、地域で活動している各種団体と協力しながら、地域コミュニティーの活性化につなげていく取り組みを進めていかなければなりません。

現在、地域でご活躍されております企業や商店・各種団体の幅広い分野の皆さまの協力をいただく中で、市と共に取り組んでおります「室蘭市町内会・自治会活性化推進会議」におけるさまざまな視点からのご意見・ご指導等もいただきながら、時代に合った組織の在り方、活動の在り方に知恵と工夫を出し合い、諸課題に取り組んで参ります。

また、昨年末のオホーツク地方の大停電は、私どもの身におきた10年前の災害を思い出させ、平時から備える防災意識の向上と防災体制の在り方の重要性を再確認させる出来事でありました。さらに、近年危惧されている日本海溝・千島海溝巨大地震などの自然災害への対応も、喫緊の課題となっていることから、防災訓練・啓発事業に取り組み、日常から自分の命とまちを守る備えや地域の防災力を高める活動を展開していきたいと考えております。

さて、今年は本会が1993年（平成5年）に会員相互の親睦と交流、地域の課題解決を通じて、室蘭市の発展に寄与していくことを目的に11地区連合町会、105町会・自治会が参加し「室蘭市連合町会長連絡会」として設立以来30年という節目を迎えます。現在、秋の式典の実施と記念誌の発行に向け準備を進めておりますので、会員皆さまのご協力をよろしくお願い致します。

新しい年もまだまだ先行きが見通せない状況ですが、地域における支え合い・助け合いという、私どもの大事な活動の歩みをいかに継続していくかということが大事なことでありますので、今年も「地域の意見や困っていること・悩んでいることを拾い上げ、地域づくりに皆さんの声を届ける」という連合会としての役割の充実に努めてまいりますので、会員皆さまには本年も引き続きのご支援をお願い申し上げますとともに、今年は、コロナとの共存という難しい一年になろうかと思いますが、皆さまにはより良い一年でありますようご祈念申し上げあいさつと致します。

今年もどうぞよろしくお願いいたします

室蘭市町内会連合会

副会長	森川　卓也
副会長	小林　秀光
常任理事	今泉　勁介
常任理事	橋本　正敏
常任理事	須田　貞文
常任理事	田村　博文
事務局長	渡部　信人

鈴木教授の講演

第２部のパネルディスカッション

未来を考えるシンポジウム

まちづくりから〝まち育て〟へ

各種団体等からの参加者ら

2022年（令和4年）12月20日室蘭市市民会館において「町内会・自治会の未来を考えるシンポジウムin室蘭」が開催されました。この催しは室蘭市、室蘭市町内会連合会、室蘭市町内会・自治会活性化推進会議の主催により、室蘭民報社、北海道新聞室蘭支社、むろらんまちづくり放送、室蘭商工会議所、登別室蘭青年会議所、連合北海道室蘭地区連合会、北海道宅地建物取引業協会室蘭支部、室蘭市社会福祉協議会、室蘭市女性団体連絡協議会、室蘭市PTA連合会、室蘭市校長会、室蘭市教育委員会、室蘭市市民活動センターの後援を受け、町内会関係者や各種団体から250人以上が集いました。

初めに主催者あいさつとして青山市長と沼田町内会連合会会長のあいさつがあり、第1部として「多様な住民による〝まち育て〟～住みよいコミュニティーを目指して～」とのテーマで北星学園大学経済学部の鈴木克典教授による基調講演がありました。

教授からは〝まち育て〟の意義について、まちは「つくる」ものではなく、子育てのように育てるものと考えている。それは親も子どもの成長とともに一緒に成長するという側面もあわせ持っているからです。

また、私たちの生活にはさまざまなつながりが存在しているが、地縁によるつながりを持つ公的な共助を目的・目標として任意に組織されている「町内会・自治会等」の地域コミュニティーが最も重要という認識を持っています。

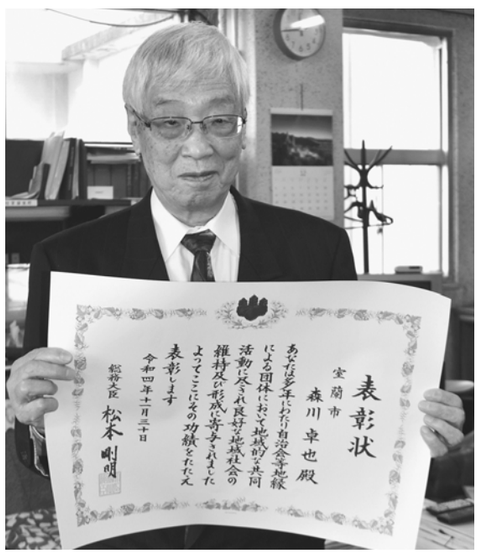
この町内会活性化のためには町内会の意義や役割を知って頂き、関心・認知度を高めることが必要であり、地域の各種団体との連携も活性化のポイントとなる。現在は「防災・減災」が住民参加のきっかけとなる一つのキーワードになると考える。室蘭市として現在進めている自主防災組織の広域化に伴った避難訓練・防災訓練等の実施も大事なことと考えている。

さらに札幌市において制定された「札幌市未来へつなぐ町内会ささえあい条例」を紹介され「まちづくり」から「まち育て」へ発想転換し、肩肘を張らないで気軽に関わる気持ちが重要であると結ばれていました。

第2部ではパネルディスカッションが行われ、コーディネーターに森川卓也氏（町内会連合会副会長）、パネリストに鈴木克典氏（北星学園大学教授）、田村元江氏（白鳥台あかつき町会文化行事部長）、井川康子氏（室蘭まちづくり放送パーソナリティ）、坂本瑞穂氏（室蘭市PTA連合会）、佐野正樹氏（室蘭市生活環境部長）の6人により①町内会・自治会の活性化と市民協働のまちづくり、②町内会・自治会が防災・減災に果たす役割、③町内会・自治会のこれからを考える、の三つのテーマについて活発な意見交換がなされました。

（室蘭市町連　事務局長　渡部信人）

森川副会長 室蘭初の総務大臣表彰受賞



表彰状を手にする森川副会長

2022年（令和4年）12月26日室蘭市役所の市長応接室において、市町連の森川卓也副会長への「総務大臣表彰状」の伝達式が行われました。

この表彰は地縁による団体の代表者等として、長年（通算15年以上）にわたり地域的な共同活動を通じて良好な地域社会の維持および形成に顕著な功績があったものに対して総務大臣が表彰するもので、01年度（平成13年度）から実施されています。

森川副会長は、00年（平成12年）から山手町見晴町会の会長として、翌年からは自宅で「庭のお休み処　心のふるさと峠の茶屋」を開き、旅人や地域住民の交流の場として提供。また、「地球岬街道夢の森づくりの会」、蘭西七町地区「子どもを守る安全推進協議会」、「蘭西七町連合会自主防災会」については会の立ち上げから代表を務めており、室蘭市町内会連合会においては12年（平成24年）に理事、13年（平成25年）から18年（平成30年）までは常任理事、19年（令和元年）から今日までは副会長として、市内の町内会全体をけん引する存在として地域コミュニティーの活性化に尽力されています。

市の各種委員会等の委員としては、室蘭市行政改革推進委員会副会長、室蘭市都市計画審議会副会長、室蘭市ごみ処理・リサイクル事業あり方検討委員会副会長、室蘭市町内会・自治会活性化推進会議座長など、多分野において地域の代表として市政の発展にも寄与されています。これらの功績を称えられ、11月3日には室蘭市の「功労者表彰」を受賞、11月30日付で「総務大臣表彰」の決定を受け表彰状の伝達式となりました。

地縁による団体の代表としての「総務大臣表彰」は室蘭市としては初の受賞となります。

（室蘭市町連　事務局長　渡部信人）

白鳥台あかつき町会 室蘭署員招き講話

「特殊詐欺、疑う習慣を」

詐欺の手口を学ぶ町会員ら

年の瀬も迫った2022年（令和4年）12月14日、白鳥台集会場に室蘭署員２名を招いて「特殊詐欺にだまされないための講話」を町会員26人で聴きました。

同署生活安全課の署員からは「面識のない人からの電話やメールでお金を催促する連絡が来て、電子マネーの購入や宅配便を指定してきたら、詐欺の可能性が高い」と特殊詐欺の手口を学びました。

特殊詐欺の捜査を担当している刑事２課の署員からは、被害者に共通する「詐欺を人ごとに感じている」「自分は絶対ダマされない」という点を挙げ、疑うことを習慣化してほしい。不審に思ったら信頼できる人に相談することを、強調されていました。

道内の被害額は前年度の５倍にも拡大していることを知り、特殊詐欺防止のための講話をしていただきました。「自分のお金は自分で守る。被害に遭ってからでは遅すぎる」と何度も署員の方は私たちに語ってくれました。特殊詐欺に遭って、犯人が捕まってもだまされ奪われたお金は、ほとんど戻ってこないことを知り、肝に銘じる勉強会になりました。

（白鳥台あかつき町会文化行事部長　田村元江）

町内会・自治会に『ぜひ加入してください』

町内会は地域のみんなを支えています

- **●暮らしに必要な身近な情報を伝えています**
  身近な町内の情報や生活に欠かせないお知らせなどを、回覧板などで周知
- **●地域の仲間づくりに親睦行事を開催しています**
  住民同士の交流に、夏祭りや敬老会などの行事を開催
- **●安心・安全を願い防犯・防災活動をしています**
  町内の街路灯（防犯灯）の設置と維持管理や災害に備えて防災活動
- **●生活環境の向上にきれいなまちづくりをしています**
  清潔で快適なまちをつくるため、町内会設置のごみステーションの管理や道路・公園を清掃
- **●地域の課題解決にみんなで対応しています**
  地域の課題をみんなで考え、必要に応じて行政等と連携して課題解決

※町内会・自治会への加入手続き

○お住まいの町内会・自治会長または役員へお申し込みください
○町内会・自治会の連絡先がわからない場合

【室蘭市町内会連合会】
〒051-8511　室蘭市幸町１番２号（室蘭市役所内）
電話：0143-83-6277
E-mail：muroran-sityouren@able.ocn.ne.jp

【室蘭市生活環境部地域生活課】
〒051-8511　室蘭市幸町１番２号
電話：0143-25-2223（直通）

※スマートフォンでＱＲコードを読み込むと加入申し込みができます。